# フィリピン留学・支援だより①

2018 年 3 月 3 日

第 4 回取手一高「フィリピン留学・支援スタディツアー」10 名（2 年 5、1 年 5）が本日無事フィリピン・セブ市に到着しました。セブ市「IDEA ACADEMIA」で 2 週間の英語学習を行い、週末はスラム地区の音楽学校 NPO「セブン・スピリット」でボランティアを行います。同 NPO 田中宏明氏代表から、「日本語学習のために教材が欲しい」というリクエストがあり、校内、市内の小・中・高校に呼びかけ、トランペット 6 台、ピアニカ 3 台など楽器、絵本や教科書・文具を寄付いただきました。16 日間の留学・支援レポートをお届けします。

## 12:00 成田空港集合




ご家族のお見送りを頂き、成田空港第二ターミナルにスーツケースと、支援品をつめたバッグ、トランペットのケースをもち留学生が集合しました。旅行社・中嶌さんによると近隣の高校でも 3 月出発の語学、見学研修旅行が多いそうです。

一高の留学・支援スタディツアーの特徴は、校内・地域とフィリピンをつなぐミッション（使命）が託され、出発することです。今回のミッションを留学生の学習会で 4 点を掲げました。

1）スラムの子どもの困難（貧困・教育を受けられない・病気・栄養不足など）を観察・聞き取り地域に伝えること。

2）子どもの「夢」を聴き、その実現にむけて、一高生や地域のどんなサポートが必要かを考え、帰国後、地域に提言すること。

3）日本語学習に取り組むセブンスピリットに「図書館」を贈る活動と、「読み聞かせ」で日本語学習のサポートをする。

4）セブ市で、一連のアクティブラーニング（高校生自身が創造する学び）に必要な英語コミュニケーションを語学研修で高める。 すでに、IDEA ACADEMIA とスカイプを通じ、留学生はマンツーマンのオンライン英語授業を 2 カ月行っています。その先生と会い、じかに学ぶ時が近づきわくわくしています。

## 18：30 セブ島マクタン国際空港に到着



PR433 機は予定通り成田空港を出発し、約 4 時間のフライトを経てセブ島・マクタン空港に到着しました。みな、「暑っ！」です。この時、気温 31 度。急いで半そでになっていました。送迎バスで IDEA CEBU の寮へ移動し、夕食を頂き、オリエンテーション後、3～4 人ごとに部屋に行き、就寝しました。明日は、セブ市の歴史地区を見学します。